

広臨技ホームページ <http://www.hiroringi.or.jp/>  
 (ケイタイサイトへ <http://mw.hiroringi.or.jp/entrylist>)

## 精度保証施設認定制度指針

### 1. はじめに (目的)

生体内 60 兆個の細胞一つ一つに必要な栄養素を供給する役割を担う血液の構成成分や、運搬している代謝産物を明らかにし定量化することは、疾患の診断並びに治療効果の判定に欠かせないツールとして 100 年にわたり世界中で使われ、測定対象項目も多様化し、細分化し進歩してきた。分析方法も手法から自動分析法へと日毎に迅速化・大量処理化し、各医療メーカーの競合開発の成果で、装置・試薬共に進歩し、現在では「診察前検査」という言葉が日常的に使われるまで浸透している。このように市中の一般病院レベルまで血液検査が実施されるようになると、次第に各施設における検査データに差異が認められることが明らかになってきた。原因の一つは、試薬並びに測定装置を供給している医療メーカーが各々独自に開発を進めたことによるが、もう一方はこれらを扱いデータ作成を行う検査者によるところが大きい。トレーサビリティと測定方法の標準化については、IFCC や WHO などの国際的な活動もあり多くの項目で実現している。しかし装置を整備し、日々刻々と変化する試薬の状態を監視し、適正に校正を行う「精度管理」は測定系統が標準化されていてもこれを評価することは困難である。

検査データの質の向上は、全国規模の外部精度管理調査と 1980 年後半からは日本臨床化学会を中心に行われた基準的測定法の確立などにより取り組まれてきた。2004 (平成 16) 年、日本臨床検査標準協議会 (JCCLS) は「臨床検査標準化基本検討委員会」を立ち上げ、わが国における臨床検査の標準化を体系的に整備する活動を開始した。活動の骨子は、(1) 標準物質・標準測定法の整備 (柱 1)、(2) 臨床検査測定値の施設間較差是正 (柱 2)、(3) 臨床検査データベースの整備・確立 (柱 3) の 3 本の柱から成る。

この活動の柱 2 は、JCCLS より (社) 日本臨床衛生検査技師会 (以下 当会) に引き継がれ、「日本臨床衛生検査技師会臨床検査データ標準化事業」として、2007 (平成 19) 年度から組織的に推進された。2009 (平成 21) 年度には、全国 47 都道府県に基幹施設 (検査室) ネットワークが完成し、年間を通じて 30 項目以上の臨床検査項目について測定値の標準化を日常的に行うことに成功した。これにより、標準化作業が全国的に浸透し、施設間検査データの互換性は高まってきた。

また、当会では、1965 (昭和 45) 年より外部精度管理調査を開始し、現在では、参加施設が 3,500 施設を超え、わが国において最大規模の外部精度管理調査となっている。

本指針では、当会主催の事業に参加し、標準化され、かつ精度が十分保証されていると評価できる施設に対して、精度保証施設として認証する制度を提言する。

### 2. 認証範囲

認証範囲は、当会が主催している臨床検査データ標準化事業で実施している項目 (TG, HDL-C, LDL-C, TC, GLU, CRE, UN, UA, AST, ALT, GGT, CK, ALP, LD, AMY, ChE, Na, K, Cl, Ca, ALB, TP, TBIL, IP, Fe, CRP, HbA1c および CBC) を対象とする。なお、参考項目である DBIL, IgG, IgA, IgM は対象外。

### 3. 認証基準の要求事項

精度保証施設としての認証基準は、以下に記載する要求事項の 1) 当会主催の外部精度管理調査成績、2) 臨床検査データ標準化の実践、3) 人的資源、について、全ての要件を満たすものとする。

#### 1) 当会主催の外部精度管理調査

##### ① 参加年数

原則として申請時から遡って 2 年以上連続して参加していること。

##### ② 参加項目

臨床検査データ標準化事業で実施している項目に参加していること。

③外部精度管理調査結果の評価

許容正解項目/参加項目の比率が90%以上であること。

2) 当会主催の臨床検査データ標準化作業

① 都道府県で実施している外部精度管理調査結果の評価

当会主催の臨床検査データ標準化作業の一環事業として、パッチワーク方式で実施している都道府県主催の外部精度管理調査、または、それに準ずる外部精度管理調査に毎年参加し、許容正解項目/参加項目の比率が80%以上であること。

なお、上記調査は、原則、ヒト実試料に近い試料（ボランティアの全血、血清、プール血清など）を少なくとも一つ以上用いていること。

② 標準化の実践

臨床検査データ標準化事業で、基準的測定法が確立している検査項目について、原則として施設内で標準化を行い、実践していること。

③ 内部精度管理記録

臨床検査データ標準化事業で実施している項目については、内部精度管理を行い、その記録があること。また、内部精度管理図(Xbar-R管理図等)が作成され十分に活用されていること。

④ 精度管理不適合改善記録

外部精度管理調査（日臨技主催、都道府県主催）において、許容正解を外れた項目については、原因の究明、是正処置、監督者の確認等の対策がなされ、その記録があること。内部精度管理においては、明らかに許容範囲を超えた異常値が出た場合の対応マニュアル（仮称；内部精度管理手順書あるいは内部精度管理不適合データ対応マニュアル等）が作成されていること。

3) 人的資源

① 臨床検査技師

検体検査室（例：生化学検査室、血液検査室等）に、臨床検査技師が常勤していること。

② 継続的な教育

申請者または精度管理責任者が、日臨技生涯教育研修制度を修了（基礎60点、専門140点の合計200点以上が必要）していること。

継続的に臨床検査の精度管理に関連する研修（研修会、報告会等）に年に1回以上参加していること。

4. 認証の手順

認証の手続きを図に示す。

申請する施設は、所属する各都道府県の認証委員会に申請書と申請資料（表参照）を揃えて提出する。都道府県の認証委員会は、【3. 認証基準の要求事項 1),2),3)】を審査し、要求事項を満たす施設を当会の認証委員会（精度保障事業部）に申請する。

図. 認証の流れ

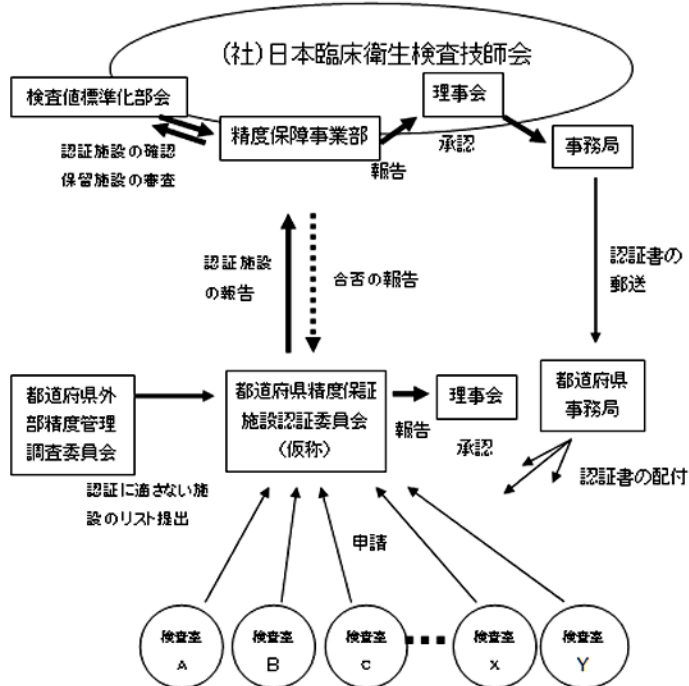


表. 申請資料一覧

要求事項		提出資料
<b>当会主催 の外部精 度管理調 査</b>	(1) 参加年数	直近2年間の日臨技臨床検査精度管理調査参加証 あるいは施設別報告書の表紙の写し
	(2) 参加項目	検査依頼案内、検査依頼伝票、その他証明できるもの 項目別チェックリスト(様式 2-1)※
	(3) 外部精度管理調 査結果	直近2年間の施設別報告書の貴施設データ、SDIチャートと年度 別変化および評価の写し
<b>当会主催 の標準化 作業</b>	(1) 都道府県主催 外部精度管理調査 結果	都道府県精度管理調査施設別報告書の写し 許容正解が明記された資料 項目別チェックリスト(様式 2-2)※
	(2) 標準化の実践	測定原理、基準値、単位等一覧表(様式 3)※
		証明できる資料(検査依頼案内、検査報告書など)
(3) 内部精度管理	内部精度管理基本統計一覧(様式 4)※	
<b>共通</b>	(4) 精度管理不適合 改善記録	外部精度管理不適合改善記録(様式 5)※※
<b>人的資源</b>	(1) 臨床検査技師	精度管理責任者一覧(様式 6)※
	(2) 継続的な教育	日臨技生涯教育研修制度修了証書 精度管理に関連する参加証明書の写し、あるいは HP からの印刷 物等

※が付記してある項は所定の用紙を使用のこと。

※※が付記してある項は所定の用紙を参照すること。

その他※の付記されていない書類は全て写しを提出すること。

## 5. 認証の手順

### 1) 当会の認証委員会(精度保障事業部)

- ①委員は当会の精度保障事業部に所属する理事、検査値標準化部会委員とする。その他、委員長が必要と認めた者を委員とすることができる。
- ②委員長は委員の互選により決定。
- ③会議は、申請期限が締め切られた後に開催。
- ④当会の職能的立場から独立し、公正な運営をするために有識者を置き、必要な時に意見交換を行うことができる。

### 2) 都道府県認証委員会(仮称)

- ①委員は都道府県標準化委員会委員及び基幹施設の検査値標準化担当者、その他、都道府県理事会で必要と認めた者を委員として構成する。
- ②委員長は委員の互選により決定。
- ③会議は、申請期限が締め切られた後に開催。
- ④年に1回以上、各都道府県において認証に関する報告と当会主催の事業に関する研修を行う。

## 6. 運用（実施）

### 1)実施時期

施行は2010(平成22)年4月1日から開始する。

### 2)認証書の発行

認証された施設には、当会より認証書が送付される。

### 3)有効期間

①認証書の有効期間は2年間とする。

②ただし、有効期間中において、当会主催および都道府県主催の外部精度管理調査に参加しなかった場合は、認証を取り消すこととする。

③その他、要求事項を満たさない不適合、不備が判明した場合は、認証を取り消すこととする。

### 4)更新

①更新は原則2年毎とする。

②更新時には、3.の認証基準の要求事項を再評価する。

### 5)認証申請に伴う諸費用

①認証申請に伴う費用は、50,000円(税込)とする。

## 7. まとめ（今後の活動方針）

血液検査はハード面(分析装置・試薬)の進歩により検出感度が向上し、微量ホルモンまでも測定出来る時代となり、もはや罹患者のためだけではなく、予防医学的観点から「健診」という名目で全国各都道府県において健常者をも対象に実施されている。このような状況下において、ソフト面(検査者の行う精度管理)を整備していくことは、国民全体の保健衛生に貢献するためにも必要なことである。本制度の実施により、各施設における標準化が進み、臨床検査の品質が向上することは、わが国の医療の質の向上に繋がる。

一方、標準物質や管理試料は高価なものであり、これらを用いて長期的に高品質な精度を維持することは経済的にも厳しい。今後は当会主催の事業が国家的事業として認められ、精度保障に関する業務が診療報酬にまで反映され、かかる収支が円滑に進められるようにならなければならない。これらの事業が恒常的に続けられることが国家の唯一無比の財産である国民に還元されることになる。

## 平成23年度「日臨技精度保証施設認定制度」の申請について

### I. 申請要領

都道府県申請受付期間・・・・・・12月1日(木)～12月14日(水) 必着

都道府県審査期間・・・・・・12月15日(木)～1月8日(日)

日臨技申請受付期間・・・・・・1月10日(火)～1月20日(金) 必着

日臨技審査日程・・・・・・1月21日(土)～2月5日(日)

理事会審議、承認・・・・・・平成24年3月中

承認通知、認証料請求書発送・・・・・・3月中

認証書発送・・・・・・4月上旬～中旬

### II. 認証の基準と認証書の発行

都道府県技師会制度保証施設認定委員会は、日臨技「精度保証施設認証制度指針」に従い審査し、都道府県理事会の承認を受け、認証基準の要求事項をすべて満たす施設を日臨技認証委員会(精度保障事業部)に申請する。

日臨技認証委員会は審査後、理事会の承認を経て認証書を発行する。

### III. 申請方法

1. 申請書とチェックリストに必要事項を記入の上、申請資料とともに日臨技へ送付して下さい。

2. 申請書受付：上記日臨技申請受付期間

3. 申請書類送付先：〒143-0016 東京都大田区大森北4-10-7

社団法人 日本臨床衛生検査技師会 精度保障事業部宛

※施設長あての案内文、指針、審査基準、申請書類等は近日中に当会ホームページ『施設認証制度(日臨技精度保障)』のコーナーに掲載される予定です。掲載後申請に必要な書類が印刷できるようになりますのでご確認下さい。

## 第15回 広臨技東部地区学会（ご案内）

拝啓、皆様にはますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

この度、第15回広島県臨床検査技師会東部地区学会を下記の日程にて開催致します。  
今回の東部地区学会のテーマは『災害対策～備えあれば憂いなし～』です。  
特別講演、教育講演では災害対策について体験談を交えていろいろな立場からお話していただきます。  
また温泉施設での懇親会では楽しい催しも企画しております。

ご多忙とは思いますが、皆様お誘いあわせの上、多数ご参加いただきますようご案内申し上げます。

敬具

記

開催日：平成23年11月12日（土） 13:00～17:30

会場：尾道ふれあいの里 3階 多目的イベントホール 紫陽花の間

尾道市御調町高尾 1369 TEL (0848) 77-0177

翌日（13日）は、同会場で、日臨技精度管理報告会（フォトサーベイ）を開催します。

プログラム（9月5日現在）

受付：13:00～ 学会：13:30～17:30

### 一般演題

13:30～

#### [ 感染制御部門 ]

1. アプティマ<sup>TM</sup>Combo2 クラミジア／ゴノレアの基礎的検討と使用経験  
○福山臨床検査センター 横宮 麻衣子 技師
2. 調理従事者の病原大腸菌O抗原検出状況  
○株式会社 リンショー 堺 絵梨子 技師

#### [ 血液検査部門 ]

3. 末梢血塗抹標本で菌体が認められた劇症型肺炎球菌感染症の1例  
○日本鋼管福山病院 佐藤 未央 技師

### 特別講演

14:45～

第1講演 『 震災から学ぶ災害マニュアル 』

講師：九島 洋介 先生 ジョンソンエンドジョンソン

第2講演 『 東日本大震災 緊急消防援助隊と被災地支援 』

講師：神森 義文 先生 尾道西消防署長

### 教育講演

16:25～17:30

『 災害と臨床検査～その時何ができるか？何をしなければならないか？～』

講師：向井 正彦 先生 神戸常盤大学准教授

### 懇親会

18:00～20:00

二階 大宴会場（和室 84畳）20時以降 2次会へ（1階 10畳の間）  
※飲酒運転は絶対にしないで下さい。

### ナイトセミナー

20:10～21:00

学会会場（紫陽花の間）

”なんでも言いたい放題セミナー”（演題募集中）

その他のお知らせ

- 懇親会会費 会員 4,000 円 ( 呑み放題 )
- 懇親会+宿泊 会員 8,500 円 ( 温泉・朝食 付き )
- チェックイン 15:00 から チェックアウト 10:00 まで
- 入浴時間: 23 時まで可能。 朝は、6時から8時まで
- 交通: 自動車・タクシーなどで乗り合わせて、ご参加をお願いします。
- 施設内は、土足厳禁ですがスリッパはありません。

会 場

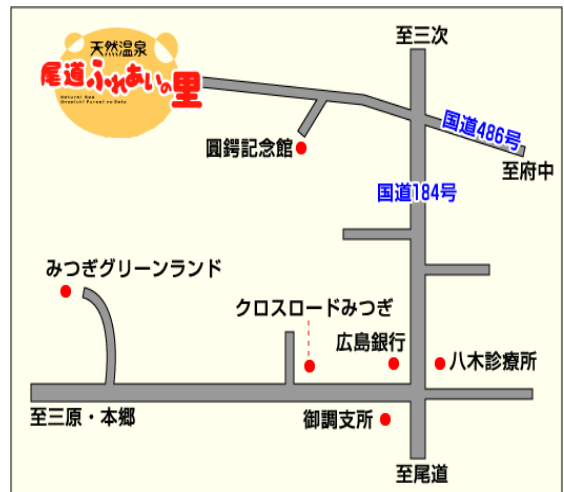
第 15 回 東部地区学会

< 学会・懇親会会場 >

尾道ふれあいの里

- ・ 山陽道尾道 I.C より 国道 184 号 (20 分)
- ・ 山陽道三原久井 I.C より 国道 486 号 (20 分)
- ・ 尾道自動車道尾道北 I.C より 国道 486 号 (10 分)

ホームページでご確認ください。



下記の参加申込み用紙に施設名、お名前と該当欄に○印をご記入のうえ

**10月28日(金)までに FAX にてお申込み下さい。**

※ 参加人数把握のため、事前申し込みにご協力下さい。

※ 宿泊の予約(先着順)をしますので、お早めに FAX お願いします。  
皆様お誘い合わせの上、多数ご参加頂きますようご案内申し上げます。

申し込み先 : 日本鋼管福山病院 鈴木 ルミ 宛

FAX : 084-943-5595 TEL : 084-945-3106 (内線 2838)

メールアドレス:ybbrumi@yahoo.co.jp

第 15 回 東部地区学会参加申込用紙

ご施設名:

お名前	学会参加	懇親会参加	宿泊

- 申し込み用紙が足りない場合は、コピーして追加してください。

## 平成 23 年度日臨技精度管理報告東部地区研修会

拝啓、皆様には益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。

この度、6月に実施した日臨技精度管理報告研修会を下記の日程にて開催いたします。

特にフォトサーベイは、実施したら終わりではなく、その結果から新しいことを習得することに意味があると思います。各部門・領域の方に、検査の参考になるように、わかりやすく解説していただきます。

ご多忙とは思いますが、皆様お誘いあわせの上、多数ご参加いただきますようご案内申し上げます。

敬具

### 記

開催日：平成 23 年 11 月 13 日（日） 9：20～12：00

会場：尾道ふれあいの里 3 階 多目的イベントホール 紫陽花の間

尾道市御調町高尾 1369 TEL (0848) 77-0177

9：00 受付

9：20 日臨技精度管理報告東部地区研修会（フォトサーベイ）

- |   |         |            |                      |
|---|---------|------------|----------------------|
| 1 | 微生物検査部門 | 微生物フォトサーベイ | 解説者未定                |
| 2 | 血液検査部門  | 血液フォトサーベイ  | 解説：福山医療センター 前川 恭子 技師 |
| 3 | 細胞診検査部門 | 細胞フォトサーベイ  | 解説者未定                |
| 4 | 一般検査部門  | 一般フォトサーベイ  | 解説者未定                |
| 5 | 生理検査部門  | 心電図フォトサーベイ | 解説者未定                |
| 6 | その他     |            |                      |

前日（12日）は、東部地区学会になっていますので、こちらもご参加お願いいたします。

問い合わせ先：日本鋼管福山病院 臨床病理科 鈴木ルミ TEL084-945-3106（内線 2838）

## 平成 23 年度一般領域研修会（ユリナリシスセミナー）のお知らせ

会員の皆様にはますます御健勝のこととお喜び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り、厚くお礼申し上げます。

一般検査領域では、尿検査の基礎と尿生化学検査について 23 年度 3 回目の研修会を下記の内容で開催します。

お忙しいとは存じますが、お誘いあわせのうえ多数のご参加よろしくお願い申し上げます。

### 記

日時：平成 23 年 11 月 12 日（土） 15：30～17：30 15 時受付開始

場所：広島国際会議場 ひまわり

内容：

講演 1

「臨床検査情報としての尿定性・尿沈渣・尿中有形成分情報のあるべき位置づけ」

油野 友二先生 金沢赤十字病院検査部 技師長

講演 2

「小児腎疾患における最新の検査診断と治療」 ～クレアチニン測定 of 臨床応用について～

金子 一成先生 関西医科大学小児科 主任教授

共催 シスメックス株式会社

## 北部地区&組織調査部合同一泊研修会

### —星を観る会—

会員の皆様には、ますますご健勝のこととお慶び申し上げます。  
恒例の研修会&交流会「星を観る会」を今回は三次市で開催いたします。内容は、とことんやります「尿沈渣」です。山下美香技師に基礎からのお話しと、鑑別する目を鍛えるためのポイントを解説していただきます。その後、「よろず相談&意見交換会」を1部と2部に分けて開催します。会員の皆様のいい交流が出来ればと思います。第2部からは、上空は満天の星空、地上は、バーベキューで語らい盛り上がりましょう。多くの皆さんの参加をお待ちしています。

#### 記

日時：平成23年10月15日（土）14時30分～10月16日（日）午前10時

会場：三次市生涯学習センター 三次市十日市東3-14-25 TEL0824-64-1088

内容：演題「尿沈渣、鑑別する目を鍛えよう！」 14：30～16：00

JA 広島総合病院 臨床研究検査科 山下 美香 技師

討論・交流「よろず相談会&交流会」第1部 16：00～16：40

会場：三次市君田温泉の上の コテージ 三次市君田町泉吉田 TEL 0824-53-7021

内容：討論・交流「よろず相談会&交流会」第2部 17：30～

対象：（社）広島県臨床検査技師会会員

参加費：参加形態 A 研修会+交流会+宿泊（1泊2食） 5,000円

参加費：参加形態 B 研修会+交流会（宿泊なし） 3,000円

研修会のみ参加は申し込み必要ありません 無料

定員：宿泊は24名程度 先着順

申し込み締め切り：平成23年10月6日（木）

申込・問い合わせ先：吉田総合病院 臨床研究検査科 岩増 良雄（緊急時：090-5377-1615）

FAX :0826-47-0030 Tel: 0826 42-0636 e-mail : [yobkensa@poppy.ocn.ne.jp](mailto:yobkensa@poppy.ocn.ne.jp)

#### 一泊研修会&星を観る会参加申し込み（メール or FAX で）

施設名	会員番号	氏名	性別	参加形態 何れか○
				A ・ B
				A ・ B
				A ・ B
				A ・ B

※ 申し込み者には、後日詳細をお知らせいたします。



## 平成 23 年度 初心者講習会 (細胞検査士資格認定試験直前講習会)

拝啓

初秋の頃 皆様方にはますますご清祥のこととお喜び申し上げます。  
さて、今年も、細胞検査士資格認定試験が近づいてまいりました。  
病理細胞検査領域・細胞診部門では、下記の要項にてライブ試験方式で直前講習会を開催致します。  
認定試験を受験される方、初心者の方から中級者の方、また細胞診に興味のある方まで自由に参加  
していただけますので、ご多用中とは存じますが、多数参加下さいますようお願い申し上げます。  
敬具

記

日時：平成23年10月30日(日) 10:00～16:30  
場所：広島大学病院 入院棟2階 カンファレンスルーム2  
内容：10:00～10:10 試験概要 入口 千春 本永病院  
10:10～10:40 体腔液 道中 孝典 中国労災病院  
10:40～11:40 婦人科 栗田 浩子 福山市医師会診断病理学センター  
11:40～12:40 呼吸器 松本 真平 市立三次中央病院  
12:40～13:30 休憩  
13:30～14:30 乳腺・甲状腺 西村 俊直 呉医療センター・中国がんセンター  
14:30～15:00 消化器 藤井 槇 広島市医師会臨床検査センター  
15:00～15:15 休憩  
15:15～16:15 泌尿器・その他 江村 知恵里 福山市民病院

問合わせ先：呉医療センター・中国がんセンター 病理診断科 西村 俊直 TEL (0823)22-3111

## 生理機能検査部門研修会のお知らせ (認定心電技師更新指定研修会)

会員の皆様にはますますご健勝のこととお慶び申し上げます。  
さて、(社)広臨技 生理機能検査部門では平成23年度第3回研修会を開催します。今回は「心電図」をテーマに取り上げてみました。多数の参加をお待ちしています。なお、事前申し込みは不要です。

<記>

日時：平成23年10月22日(土) 13:00～16:00  
場所：広島市立広島市民病院 10階 講義室  
参加費：無料  
演題： 演題1「不整脈とアブレーション(仮)」  
講師 嶋谷 祐二 先生(広島市立広島市民病院 循環器内科部長)  
演題2「心電図 ～基礎編～」  
講師 森山 可奈子 技師(広島市立安佐市民病院)  
演題3「心電図 ～不整脈編～」  
講師 桑原 知恵 技師(広島大学病院)  
演題4「心電図 ～虚血編～」  
講師 河内 さおり 技師(JA広島総合病院)

問い合わせ先：尾道市民病院 生理検査室 島谷 文彦 TEL0848-47-1155 (466)

## 生物化学分析部門研修会のお知らせ

—もっと臨床を理解するために パートⅢ—

会員の皆様にはお元気でご活躍のことと思います。さて、第3回生物化学分析部門（臨床化学、免疫血清・遺伝子染色体検査）研修会を下記のように開催いたします。今回は、臨床を理解するためにパートⅢとして「心臓疾患」を中心に県立広島病院 副院長の岡本光師先生にご講演いただきます。是非、拝聴いただきますようご案内いたします。もう一題は、シスタチン C、CKD、e GFR についての最新情報を提供していただきます。多くの皆様のご参加をお願い申し上げます。

(ポイント)

- ①シスタチン C と CKD、そして新しい日本人推算 GFR (e GFR) 等を学ぶ。
- ②これで解る心臓疾患。心臓を中心にした循環器診療の最新情報を聞いて、臨床を学び疾患と検査値についてより理解を深める。

### 記

日時：平成 23 年 10 月 1 日 (土) 14 時 30 分～17 時 15 分

会場：ホテルチューリッヒ 東方 2001 3 階 レオポルト  
(広島市東区光町 2-7-31)

TEL 082 - 262-5111

当日連絡先：090-5377-1615

講演 1 「シスタチン C の有用性について」 「14：30～15：30」

—CKD と日本人推算 GFR の最新情報—

アルフレッサファーマ (株) 診断薬推進部 真鍋 祐樹 先生

講演 2 「最近の循環器診療と臨床検査」 「15：45～17：15」

県立広島病院 副院長 岡本 光師 先生

共催： アルフレッサファーマ (株)

(問い合わせ先) 独立行政法人国立病院機構 賀茂医療センター 三好 容 TEL 082-382-3000  
JA 吉田総合病院 岩増 良雄 TEL 0826-42-0636

(会場アクセス) JR 広島駅 新幹線口から 徒歩 5 分

★講演 2 の演題名が上記に変更になりました。(8 月速報での案内を変更)

### 広臨技求人のご案内 (2011. 9. 9 現在)

問合せ先 (社) 広島県臨床検査技師会 事務所 FAX (082)502-6031  
技師会ホームページから求人登録をすると求人の詳細をご案内します。

受付 No	受付日	施設形態	所在地区	雇用形態	採用人数	募集業務内容
188	平成 23 年 4 月 11 日	検査センター	広島市南区	①正社員	1 名	検査分析
189	平成 23 年 4 月 19 日	病院	広島市中区	②臨時職員	1 名	臨床検査
193	平成 23 年 6 月 7 日	病院	呉市	③パート	2 名	病理 1 名・検査全般 1 名
194	平成 23 年 6 月 28 日	病院	広島市西区	①正社員	1 名	生化学検査
195	平成 23 年 7 月 15 日	検査センター	広島市南区	③パート	1 名	検査分析
196	平成 28 年 8 月 12 日	その他	広島市中区	②臨時職員	3 名	血液検査業務、その他検査課業務
197	平成 23 年 9 月 5 日	病院	広島市西区	③パート	1 名	採血・一般検査
198	平成 23 年 9 月 9 日	機器メーカー	広島市安佐南区	①正社員	若干名	超音波デモンストレーション・操作トレーニング
199	平成 23 年 9 月 9 日	機器メーカー	広島市西区	③パート	1 名	ホルター解析・一般事務

# 「ピンクリボン de サンフレッチェ」 ボランティア募集



## 平成 23 年度日臨技国民健康増進委託事業

(がん予防啓発に関する事業)



平成 23 年 11 月 19 日(土)広島ビッグアーチにおいて、平成 23 年度日臨技国民健康増進委託事業「ピンクリボン de サンフレッチェ」と言う乳がん予防啓発キャンペーンを開催します。

広島県臨床検査技師会はこのキャンペーンで、広島県民にがん予防に関する正しい知識の普及と早期発見・早期治療の重要性を PR することにより、臨床検査技師の存在をアピールしたいと思っています。

事業内容は実際に顕微鏡を使って、がん細胞の特徴やがんの発生の仕組みを説明、キャンペーン会場への案内、さらに「がん検診を受けましょう」と言うポケットティッシュやパンフレットを配布する予定です。

そこで、キャンペーンのお手伝いをして頂ける会員の方を募集します。お手伝いをして頂ける方は施設名、会員番号、氏名を記入の上、FAX にてお申し込み下さい。

(ボランティア参加者には交通費及び協力謝礼金として一律 4,000 円を支給します。また弁当は別途支給します。さらにキャンペーン終了後、希望者にサンフレッチェ VS 川崎フロンターレ戦のサポーターズシートのチケットを差し上げます。)

### 記

日 時：平成 23 年 11 月 19 日(土) 9:00~14:30

場 所：広島ビッグアーチ

広島市安佐南区大塚西 5-1-1

内 容：顕微鏡でのがん細胞の説明、会場案内、がん検診受検啓発品の配布

募集人員：15 名程度

締め切り：平成 23 年 10 月 31 日(月) (定員になり次第締め切ります。)

申し込み先：(社) 広島県臨床検査技師会事務所 FAX(082)502-6031

尚、詳しいことが知りたい方は広島三菱病院竹本 Tel(082)291-6037 まで問い合わせ下さい。

以上

### 「ピンクリボン de サンフレッチェ」 ボランティア申し込み

施設名	会員番号	氏名	観戦チケット
			希望 ・ 不要
			希望 ・ 不要
			希望 ・ 不要

# 随想録

呉共済病院 末田 駿介

ここ最近、家に帰るのがとても楽しみでしょうがありません。電車を降りると自然と早足になり、脇目も振らずまっすぐ家に向かってしまいます。ちなみに、遊ぶ友達がまったくいないわけでもなく、趣味がまったくないわけでもありません。

ただいまあと玄関をあけて、部屋に入ると、背中を向けて一生懸命おもちゃで遊んでいても、何か他の新しいおもちゃを見つけたかのように勢い良く振り返り、まったく遠慮のない、精一杯の笑顔で見つめてくれる娘がそこにいます。どんなに疲れたりしていてしんどくても、自然とこちらも笑顔になってしまいます。ほんとすごいパワーだといつも感心します。

こんなやりとりを毎日繰り返して、この子は飽きたりはしないのだろうか、冷静に不思議に思うこともありますが、もちろんそんなそぶりが娘にあるわけもなく、結局いつもその瞬間が楽しみで、毎日家に一目散に帰っているわけです。

今、娘は9か月で、ハイハイができるようになり、やっと自分の自由に動けるようになったばかりです。自分の好きな時に好き勝手なところに行き、つかまり立ちをしようとするので、危なっかしくて目が離せません。

両手をついて、よっこらしょっとおしりを上げ、産まれたばかりの小鹿のように足をプルプルさせて、つかまり立ちができると、黙って見守っているこちらの方を向き、ニヤッと得意げに笑いかけてきます。褒めてあげると、納得するのでしょうか、プイっと前を向いてしまいます。これを何度も繰り返しています。

本当に子供の成長はとても早く、こちらが驚くほどあっという間に、新しいことをどんどん身につけていきます。もちろん親として嬉しいことではありますが、寂しくもあります。今しか見せない姿をしっかりと目に焼き付けておかないといけな、と思う楽しい日々です。

## 平成23年10月 行事予定表

1	土	生物化学部門研修会 ーもっと臨床を理解するために パートⅢー	ホテルチューリッヒ東方 2001 3階 レオポルト	14:30~17:30
6	木	第7回常務理事会	広臨技事務所	18:30~20:30
9	日	第2回一般検査研修会 「幅広い一般検査の進め方を学ぶ」 (認定一般検査技師資格更新指定研修会)	広島大学病院 保健学科	9:30~17:20
15 16	土 日	北部地区&組織調査合同一泊研修会 ー星を観る会ー	三次市生涯学習センター 2階 視聴覚室	14:30~ ~10:00
19	水	呉地区微生物研修会	呉医療センター 研究部カンファレンス	18:30~19:30
20	木	呉地区輸血懇話会	呉共済病院 西館3階検査部	18:30~20:00
22	土	第3回生理機能検査部門研修会 (認定心電技師更新指定研修会)	広島市立広島市民病院 10階講義室	13:00~16:00
25	火	東広島地区管理研修会 各施設の現状報告および意見情報交換	ごち兵衛	19:00~21:00
27	木	呉地区研修会	呉市医師会臨床検査センター 3階 多目的室	18:15~19:30
30	日	平成23年度 初心者講習会 (細胞検査士資格認定試験直前講習会)	広島大学病院 入院棟2階 カンファレンスルーム2	10:00~16:30

※平成23年10月の行事予定詳細や変更等は、広臨技行事予定表およびホームページ  
[info@hiroringi.or.jp](mailto:info@hiroringi.or.jp)でご確認下さい。

